

令和2年度  
事業報告書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

社会福祉法人  
世羅町社会福祉協議会

〈法人運営に関すること〉

1.理事会、評議員会等の開催状況

【理事会】

回	開催期日	議案等
第82回	6月4日	<p>[報告]</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1.会長の職務執行状況の報告について</li></ol> <p>[議案]</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1.訪問介護事業所運営規程一部改正の専決処分の承認について</li><li>2.介護予防訪問介護事業・日常生活支援総合事業運営規程一部改正の専決処分の承認について</li><li>3.令和元年度事業報告の承認について</li><li>4.令和元年度収支決算報告の承認について</li><li>5.積立金の設置及び積立資産の管理運用に関する規程一部改正(案)の承認について</li><li>6.積立金積立(案)の承認について</li><li>7.令和2年度第1回収支補正予算(案)の同意について</li><li>8.評議員候補者推薦の承認について</li><li>9.評議員会招集の承認について</li></ol>
第83回	11月10日	<p>[報告]</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1.会長の職務執行状況の報告について</li><li>2.令和2年度上半期事業報告について</li><li>3.令和2年度上半期収支報告について</li></ol> <p>[議案]</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1.事業所職員就業規則一部改正(案)の承認について</li><li>2.事業所職員給与規程一部改正(案)の承認について</li><li>3.居宅介護支援事業所運営規程一部改正(案)の承認について</li><li>4.職員の職務に専念する義務の特例に関する要綱一部改正(案)の承認について</li><li>5.育児・介護休業等に関する規則一部改正(案)の承認について</li><li>6.精神神経系疾患等による長期療養職員の職場復帰支援制度実施要綱一部改正(案)の承認について</li><li>7.出向規程一部改正(案)の承認について</li><li>8.日常生活支援ネットワークサービス事業実施要綱一部改正(案)の承認について</li><li>9.令和2年度第2回収支補正予算(案)の同意について</li><li>10.事業所等職員下期賞与支給(案)の承認について</li><li>11.評議員候補者推薦の承認について</li><li>12.評議員会招集の承認について</li></ol>

回	開催期日	議案等
第84回	3月8日	<p>〔議案〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.定款の一部変更(案)について</li> <li>2.事務局職員人事考課制度運用規程の廃止(案)について</li> <li>3.事務局職員勤勉手当管理規程の廃止(案)について</li> <li>4.事務局職員給与規程の一部改正(案)について</li> <li>5.事業所等職員人事考課制度運用規程の一部改正(案)について</li> <li>6.事業所職員就業規則の一部改正(案)について</li> <li>7.事業所職員給与規程の一部改正(案)について</li> <li>8.小地域ネットワークづくり事業実施要領の一部改正(案)について</li> <li>9.広告掲載手続き等に関する要綱の一部改正(案)について</li> <li>10.広告掲載等に関する基準の一部改正(案)について</li> <li>11.福祉車両貸出サービス事業実施要綱の一部改正(案)について</li> <li>12.訪問介護事業所運営規程の一部改正(案)について</li> <li>13.介護予防訪問介護事業・日常生活支援総合事業運営規程の一部改正(案)について</li> <li>14.訪問入浴介護事業所運営規程の一部改正(案)について</li> <li>15.処務規程の一部改正(案)について</li> <li>16.経理規程の一部改正(案)について</li> <li>17.事業所等職員臨時賞与の支給(案)について</li> <li>18.令和2年度第3回収支補正予算(案)の同意について</li> <li>19.令和3年度事業計画(案)の同意について</li> <li>20.令和3年度収支予算(案)の同意について</li> <li>21.評議員会招集の承認について</li> </ol>
<b>【評議員会】</b>		
回	開催期日	議案等
第62回	6月22日	<p>〔報告〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.第81回・第82回理事会開催報告について</li> </ol> <p>〔議案〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.令和元年度事業報告の承認について</li> <li>2.令和元年度収支決算報告の承認について</li> <li>3.令和2年度第1回収支補正予算(案)の承認について</li> </ol>
第63回	12月8日	<p>〔報告〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.第83回理事会開催報告について</li> <li>2.令和2年度上半期事業報告について</li> <li>3.令和2年度上半期収支報告について</li> </ol> <p>〔議案〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1.令和2年度第2回収支補正予算(案)の承認について</li> </ol>

回	開催期日	議案等
第64回	3月25日	[報告] 1.第84回理事会開催報告について [議案] 1.定款の一部変更(案)について 2.令和2年度第3回収支補正予算(案)について 3.令和3年度事業計画(案)について 4.令和3年度収支予算(案)について
<b>【委員会】総務地域福祉委員会、介護保険事業委員会</b>		
回	開催期日	議案等
第1回総務地域福祉委員会、第1回介護保険事業委員会(合同委員会)	9月15日	[協議事項] 1.諸規程の改正について
第2回総務地域福祉委員会、第2回介護保険事業委員会(合同委員会)	2月18日	[協議事項] 1.諸規程の改正について

## 令和2年度 事業報告概略

### 1.ふれあい・いきいきサロン事業(地域住民グループ支援事業含む)

- ・サロンを訪問し、社協の事業紹介や情報交換を行った。(小地域サロン訪問件数:31ヶ所、常設サロン訪問件数:65回)
- ・自粛期間中、小地域サロンへ地域の状況や困りごと等の確認を行った。(92ヶ所)
- ・消毒用のハンドジェルの配布(小地域サロン、常設サロン)、また非接触型体温計を希望される自治センター等へ配布した。
- ・サロン心聞を発行し、小地域サロンへ配布し、サロンの状況把握や他サロンの取り組み状況を伝えることができた。
- ・高齢化によって解散するサロンの代表者と連携し、参加者宅へ訪問、状況把握に努めた。
- ・サロンからの要望を受け、登録講師や保健師等の派遣を行い、サロン世話人の負担軽減につなげた。(39件)
- ・新規サロンの起ち上げ支援を行った。(新規サロン:5ヶ所)
- ・休止していたサロンからの相談をうけ、サロンの活動再開につながった。(1ヶ所)
- ・サロン世話人会、常設サロン世話人会を開催し、各サロンの状況共有やサロンで活用できる作品づくりの情報提供を行った。(各3会場)

#### ○今後の取り組み等

- ・コロナ禍をふまえ行政(福祉課)と連携を図り、サロン活動の推進に取り組んだところ、3月末現在、約8割のサロンが活動を再開されている。再開が難しいサロンもあるが、活動を継続していただけるよう事業の推進を図っていききたい。
- ・小地域サロン開催状況(延べ開催数:407回、延べ参加者数:3,835名)

### 2.地域あんしん活動～きずな～

- ・行政との共催で「地域づくりを考える研修会」を開催した。(10/5世羅西地区、10/9甲山地区、10/13世羅地区)
- ・見守りサポート推進事業について、事業説明や安心カードの更新の協力を行った。(小国、津名、山福田地区)
- ・活動されておられる方からの意見をもとに、助成金の見直しを行った。※3万円→6万円

#### ○今後の取り組み等

- ・「地域づくりを考える研修会」を活かし、令和2年11月より自治センター、行政(福祉課)、社協による「西地域の生活を考える会」を開催(会議:7回)して、住民アンケートの実施につながった。引き続き、各地域の状況をふまえながら事業の推進を図っていききたい。

### 3.ボランティアセンター運営事業

- ・共同募金配分団体へ消毒用のハンドジェルを配布するとともに、活動内容の把握に努めた。(46団体)
- ・マスクポストを設置し、未使用マスクの寄附を呼びかけ、必要とする方へ渡した。(募集期間:6月～9月末、寄附枚数:840枚)
- ・ありがとうメッセージを募集し、学校や病院、自治センター等へ掲示した。(掲示:約60ヶ所、応募枚数:116枚)
- ・防災担当者会議へ参加し、各地区の防災研修の開催状況など、関係機関と情報共有を行った。(月1回)
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止により、今年度の学習支援ボランティアは中止とした。

#### ○今後の取り組み等

- ・コロナ禍をふまえ、福祉団体も全体的に活動の中止・縮小傾向となったが、コロナ禍における福祉活動の紹介等、事業の推進を図っていききたい。

#### 4. かるやかてごねっと事業

- てごねっと研修会を開催し、ニーズの多い通院介助等、活動の参考となるよう取り組んだ。  
(9/25) 「杖歩行、車椅子の介助について」(参加者:16名)
- ケーブルテレビを活用し事業の紹介や協力員の募集について啓発を行った。
- 世羅高等学校生活福祉科3年生生徒、5名の協力による「歳末てごねっと活動」を実施し、世代間の交流が図られた。
- 状況に応じ、行政、介護保険事業所など、関係機関と連携して支援につなげた。

##### ○今後の取り組み等

- 活動件数が年々減少傾向にあるため、利用者や協力員からの要望をふまえ、活動費の見直しを行い新しくパンフレットを作成した。  
令和3年度においては、パンフレットを全戸配布し、協力員の確保に努めながら事業の推進を図っていききたい。(活動費:600円→700円)

#### 5. ファミリー・サポート・センター事業

- ファミリー・サポート・センター事業研修会を開催した。  
7/28 「送迎について」(参加者:10名)、9/29 「預かりについて」(参加者:18名)、2/24「施設での預かりについて」(参加者:10名)
- 新規提供会員:5名、新規利用会員:9名
- さくらんぼ通信(第26号・第27号)を発行した。

##### ○今後の取り組み等

- 依頼会員や提供会員からの要望をふまえ、公共施設(甲山自治センター、大田自治センター、小国自治センター)での預かりを開始したことにより、利用しやすい環境を整えることができた。また、活動費の見直し(月～土:600円→700円、日祝:700円→800円)を行い、新しくパンフレットを作成した。令和3年度においては、広く広報を行い、提供会員の確保に努めながら事業の推進を図っていききたい。

#### 6. 福祉学習の推進

- 生涯学習講座を開催した。  
11/14 「米袋でエコバックをつくろう講座」(参加者:14名)→受講者がサロン活動等において実践されるケースもあった。
- 世羅西中学校(7/21)、せらにし小学校(7/22)、甲山中学校(9/28)、世羅小学校(9/29)でそれぞれ福祉体験学習として車いす体験等を行った。
- せらパラは新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
- 10/30 手話奉仕員フォローアップ講座を開催した。(参加者:11名)

##### ○今後の取り組み等

- コロナ禍においても取り組める福祉学習について、学校と連携を図りながら推進していききたい。

### 7.福祉サービス利用援助事業「かけはし」(権利擁護事業)

- ・日々の金銭管理や相談対応のほか、新規契約の手続きや成年後見制度申し立てに関する支援を行った。  
(令和3年3月末現在 利用者数:20件、新規契約者数:10名、終了件数:13件、延べ支援回数:1,495回)
- ・民生委員児童委員協議会甲山支部において事業説明を行い、周知を図った。

#### ○今後の取り組み等

- ・困難ケースへの対応について、常に内部で共有・協議を行いながら支援を行った。成年後見制度への移行についても、速やかに対応できるよう事業を推進していきたい。

### 8.法人後見事業(権利擁護事業)

- ・日常的な支援のほか、土地の名義変更や売買、施設入所、入院対応や、死後事務などについて支援を行った。
- ・全社協や県社協主催の研修会に参加するなど、各地の権利擁護機能や体制についてなどの情報収集を行った。(9回参加)
- ・行政と、権利擁護センター設立に向け協議を行った。(令和3年度7月設立目標)  
(令和3年3月末現在 受任件数:11件、新規受任件数:3件、終了件数:1件、延べ支援回数:921回)

#### ○今後の取り組み等

- ・権利擁護センターを令和3年7月設立を目標として、広報啓発にも取り組んでいきたい。

### 9.地域型支援センターさくら

- ・個別訪問及び民生委員と連携した同行訪問による実態把握と情報共有を行った。なお、コロナ禍をふまえ4月から6月は訪問を控え、電話による状況把握を行った。  
(甲山地区 月延べ件数:47件、世羅地区 月延べ件数:64件)
- ・家族介護教室の開催(開催数:9回、延べ参加者:82名)
- ・家族介護者交流事業は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

#### ○今後の取り組み等

- ・コロナ禍によって生活に困窮されておられる方や、認知症が懸念される方もおられた際は、フードバンクやかけはしにつなげ、連携して支援、状況把握に努めた。引き続き、民生委員と連携を図りながら、地域の気になる方の早期発見に努めていきたい。

### 10.生活福祉資金貸付制度・緊急生活安定資金貸付制度

- ・生活福祉資金(相談件数:8件、貸付件数:0件)
- ・緊急生活安定資金(相談件数:14件、貸付件数:5件)
- ・生活福祉資金特例貸付(コロナ特例)(相談件数53件、貸付件数:42件 内訳:緊急小口資金:35件、総合支援資金:7件)
- ・新たにフードバンク事業に取り組み、生活に困窮されている方に対して食料品を提供した。(受付件数:40件、提供件数:52件)

#### ○今後の取り組み等

- ・関係機関と連携を図りながら、生活に困窮されている方に対して、貸付や食料品の提供などの支援につなげていきたい。

## 11. 広報・啓発

- ・社協だよりを発行し、社協活動を広報した。(年4回)
- ・せらケーブルねっとを活用し、社協の事業の広報や地域の福祉活動の紹介を行った。(月1回)
- ・社協フェスタは、新型コロナウイルス感染拡大防止により中止とした。
- ・YouTubeを利用し、社協を紹介する動画作成に取り組み、新たな広報に努めた。

### ○今後の取り組み等

- ・社協だより、ケーブルテレビによる活動紹介のほか、ホームページ、SNSの活用についても準備を整え、更新・公開に向け取り組んでいきたい。

## 12. 財源確保

- ・コロナ禍をふまえ、募集期間を変更し会員加入に取り組んだ。また、7月発行の社協だよりで社協の会員会費について働きかけを行った。  
(一般会費:1,950,610円、賛助会費:71,780円、特別会費:20,000円)
- ・広告スポンサーの募集(広告掲載料実績:社協だより 132,000円、封筒:34,000円)

### ○今後の取り組み等

- ・地域の方々に分かりやすい広報を検討し、社協会員会費や共同募金について取り組んでいきたい。また、広告の媒体、掲載料金について見直しを行ったため、広告スポンサーの確保に向け取り組んでいきたい。

## 13. その他の主な地域・在宅福祉事業

- ・ふれあい相談所事業 (無料法律相談:43件、相続なんでも相談:15件)
- ・福祉器具、チャイルドシート等の貸出 (福祉車両:5件、車いす:15件、低床イス:3件、チャイルドシート:10件)
- ・日本赤十字社活動資金の募集 (募集実績:1,925,876円)



# 令和2年度介護保険事業報告概要

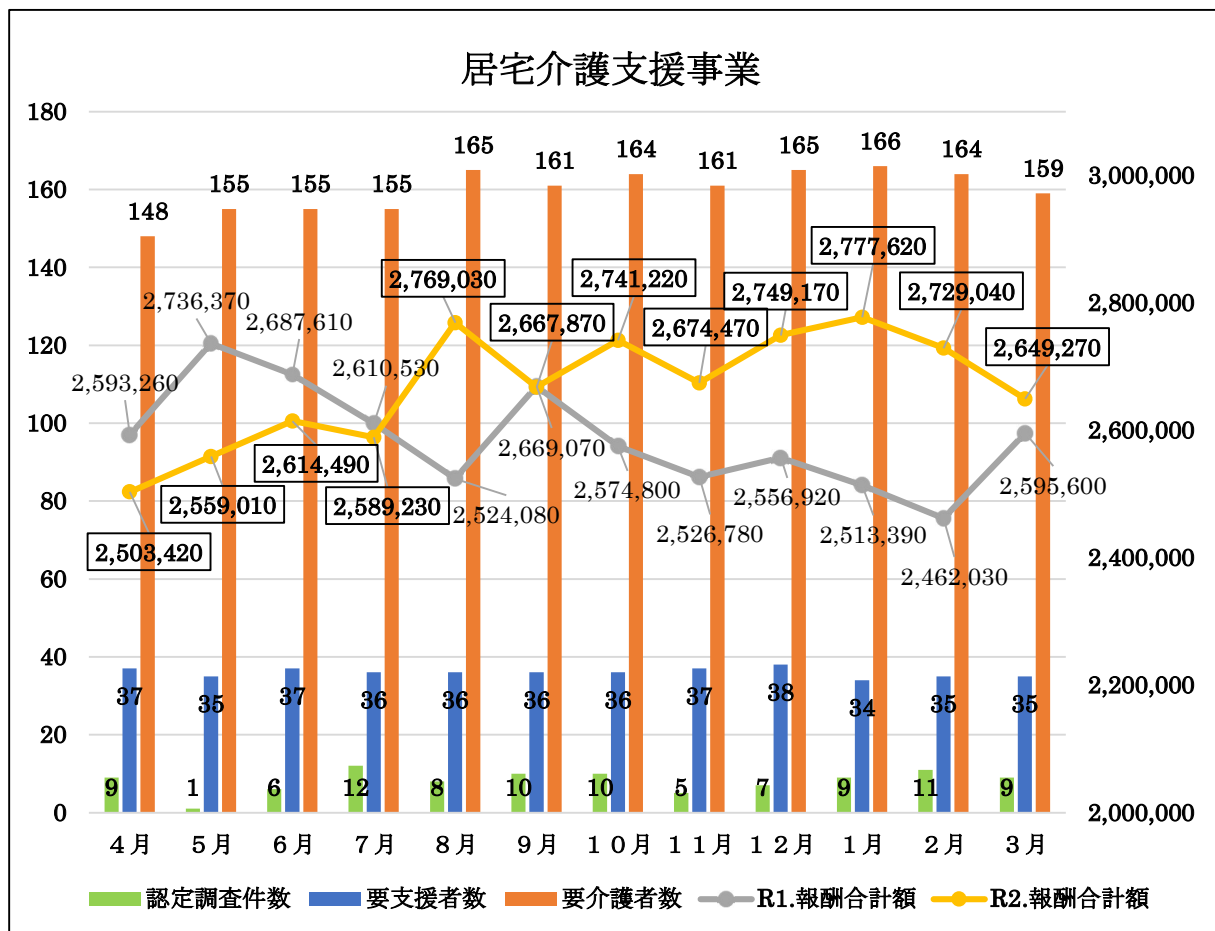
## 介護保険事業全体

県内での新型コロナウイルス感染者発生に伴い、サービス利用に不安を感じ利用を控える方がおられたが徐々に落ち着いてきた。引き続き、関係機関や他事業所と連携し、情報収集に努めるとともに、感染防止に取り組み事業を実施していきたい。

国の感染防止対策に係る給付金等は、有効に活用し報告を行った。世羅町の助成金についても申請を行っている。

## 1、居宅介護支援事業

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、利用者の自宅を訪問することができない時期があり、電話にて利用者、家族の状況確認を行った。自粛期間に高齢者の身体機能低下が見られ、介護保険の申請をされる方が増えた。訪問調査の依頼が多く、訪問調整が難しかった。



■利用者数（月平均）要支援：36人 要介護：160人

■職員一人当たりの受持ち人数 要介護認定者：32人（目標：32人）達成度：100%

■収入：32,024千円（年間収入目標：29,600千円）達成度：108%

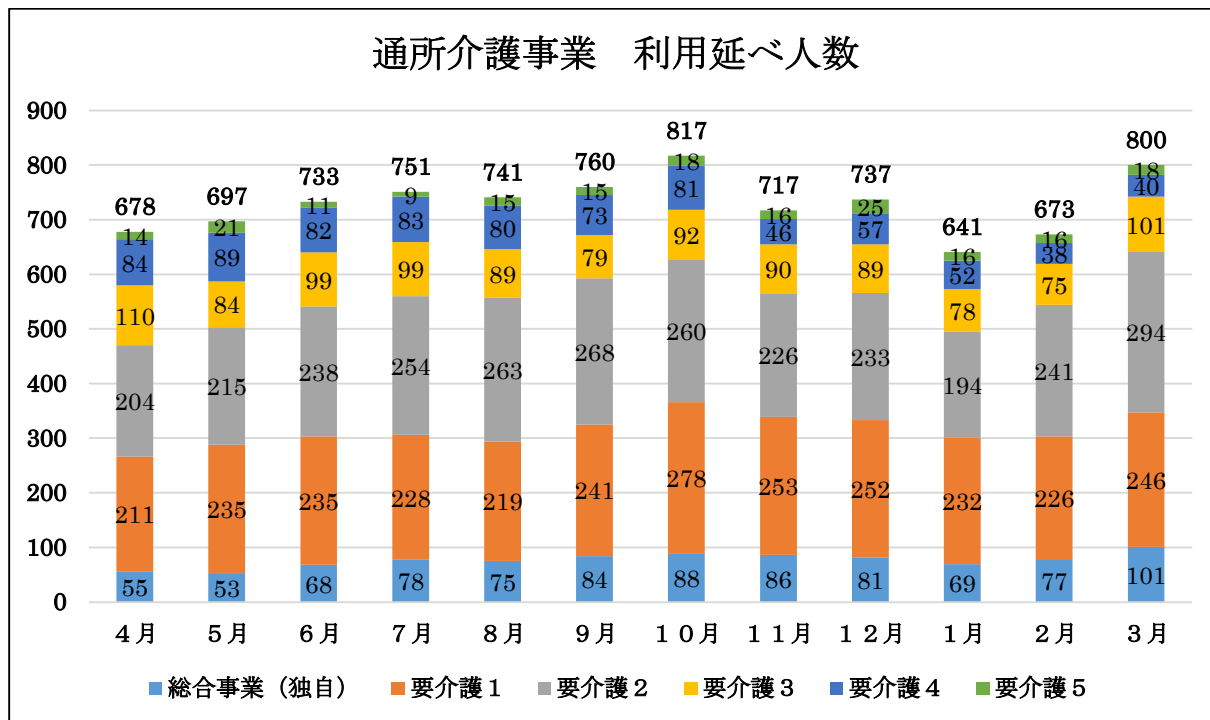
### ○課題等

新型コロナウイルス感染者の発生が続いているため、町外、県外からの家族支援が受けにくい。利用者、家族の生活状況を把握し必要な支援を行う。

利用者が利用しているサービス事業所の状況を確認し、必要なサービスが受けられるように調整を行う。利用者離れが起きないように、入院者や利用休止者の状況を確認し支援を行う。

## 2、通所介護事業

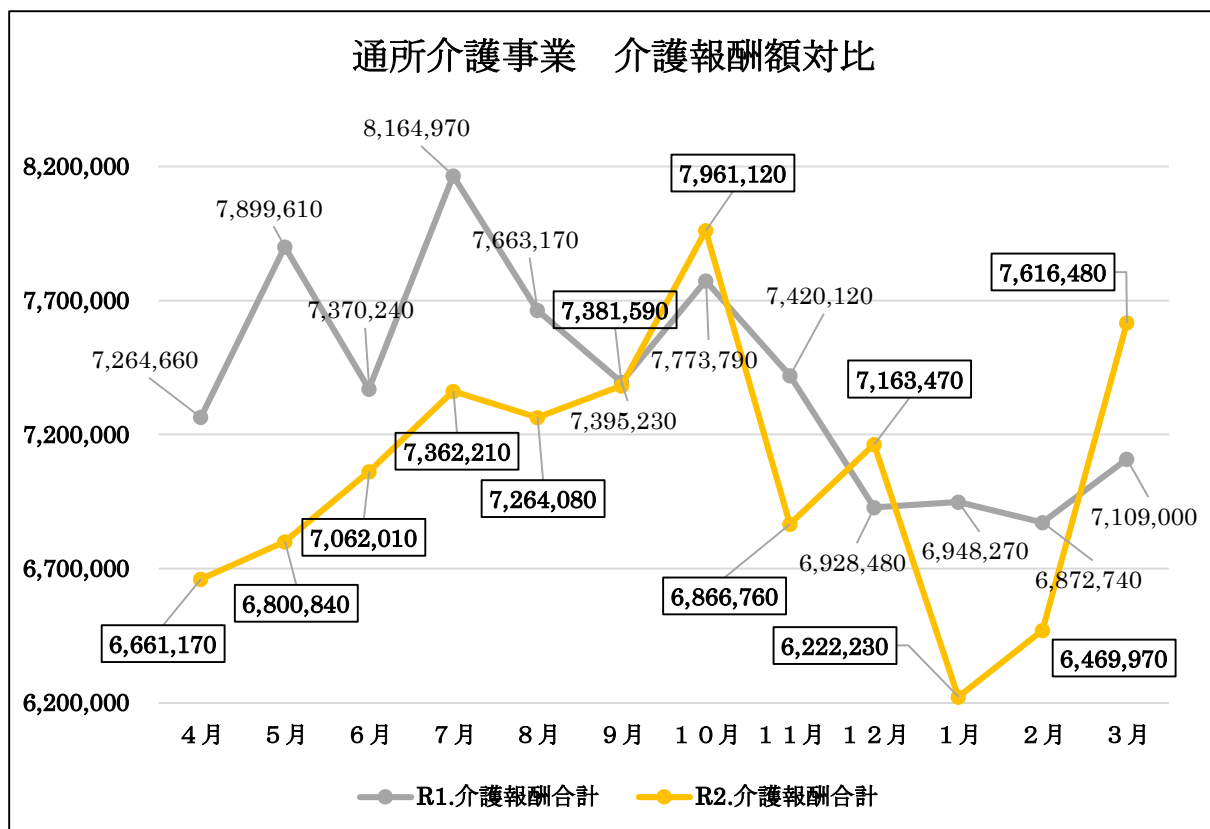
利用者、家族から利用することが不安だという声があった。様々な情報により混乱される方もおられ、丁寧に説明を行い、安心して利用していただけるよう感染防止に取り組んだ。お花見等の外出は実施できなかったが、室内で行える行事を計画し喜んでいただいた。



■利用者延べ人数 8,745人（令和元年度：9,215人）

■一日の平均利用者数 28.2人（目標：31.5人） 達成度：90%

■収入 84,832千円（年間収入目標：89,035千円）達成度：95%

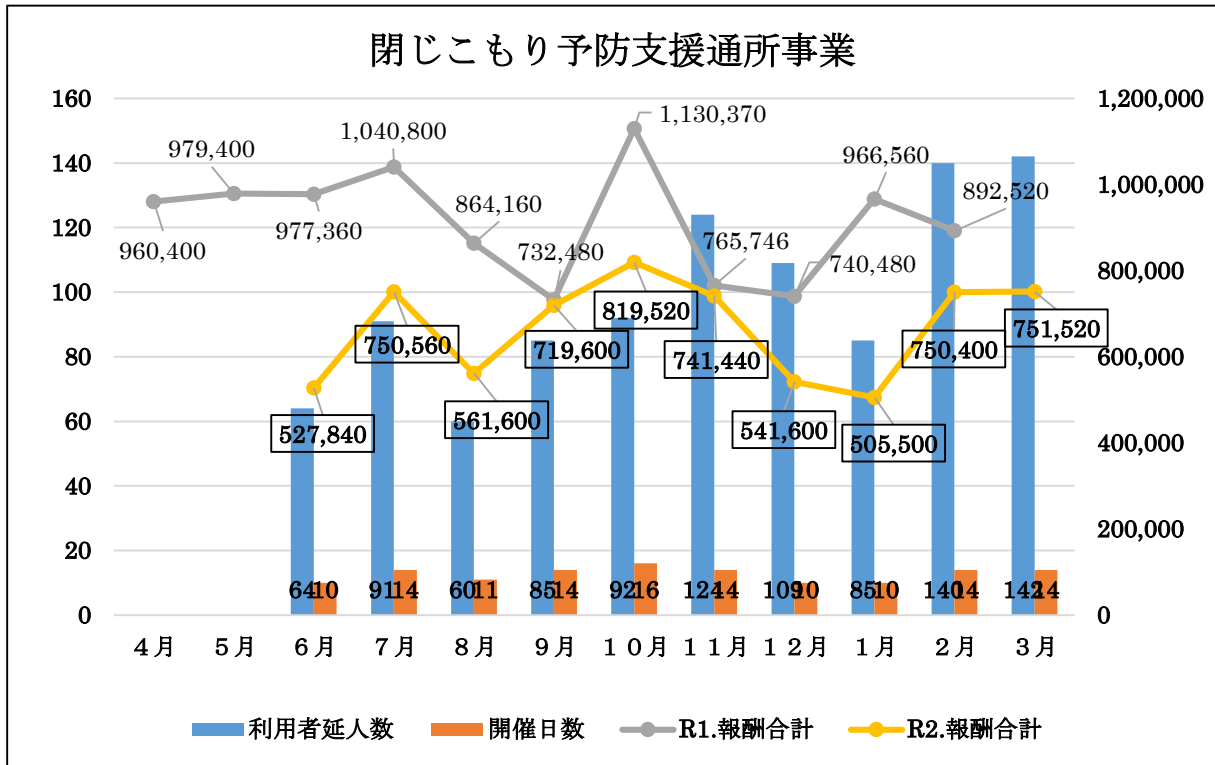


### ○課題等

引き続き、感染防止対策に努め、加算要件を確認しながら利用者確保に努めていく。

### 3、閉じこもり予防支援通所事業（さわやか）

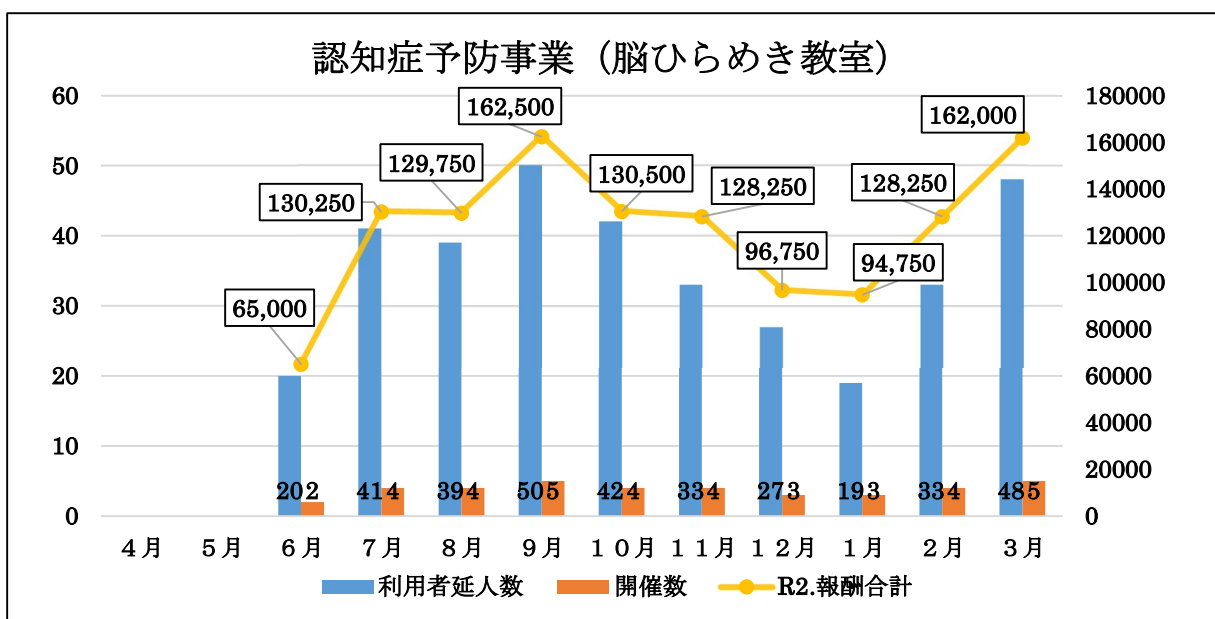
事業が中止となっていた期間に利用者の身体機能低下が進み、介護保険サービスへ移行される方がおられた。時間を短縮して教室を行っていたが、福祉課へ相談し状況を見ながら時間を増やしていった。外出する行事は行えなかった。



- 開催日数 127回（年間予定開催数154回） 達成度：82%
- 利用者延べ人数 992人（令和元年度：1,726人）
- 収入 6,669千円（令和元年度：10,050千円）

### 4、認知症予防事業（脳ひらめき教室）

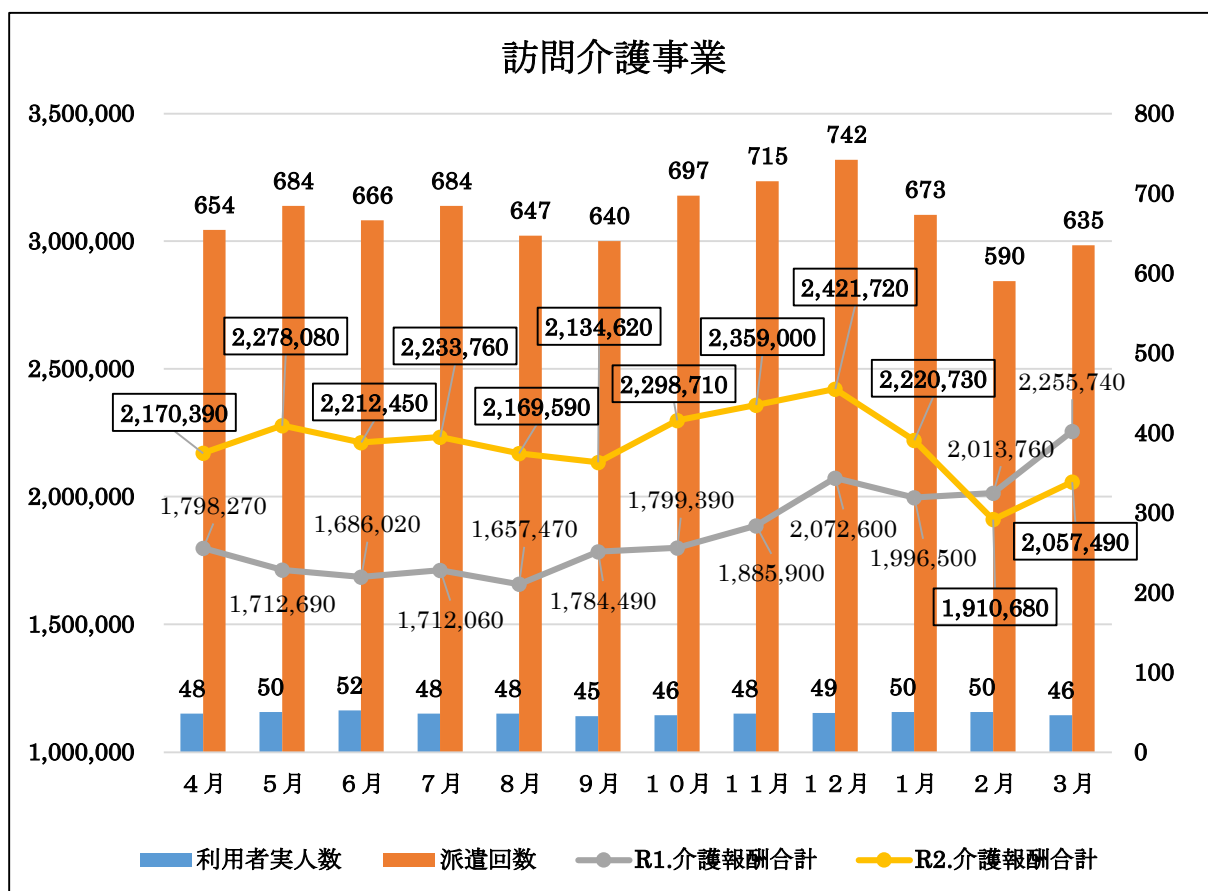
福祉課と連携し、認知症予防の大切さに取り組んだ。口腔機能訓練を取り入れた。



- 開催数 38回（年間予定開催数48回） 達成度：79%
- 利用者延べ人数 352人
- 収入 1,228千円（令和元年度：実績なし）

## 5、訪問介護事業

他サービスを利用できない方からの依頼が増加した。ヘルパーが感染源にならないように感染防止対策を徹底した。利用者の残存機能を維持できるように、安全を確保しつつ見守りを行った。



■実人数（月平均）：48人（目標60人） 達成度：80%

■年間訪問回数 8,027回（令和元年度：6,589回）

■収入 26,467千円（年間収入目標：22,044千円）達成度：120%

○課題等

同じ時間帯に集中して利用希望がある場合に、調整が難しいことがある。利用曜日等調整し、受け入れを行っていく。

町外、県外からの家族の帰省等、サービスの利用方法について問い合わせがある。

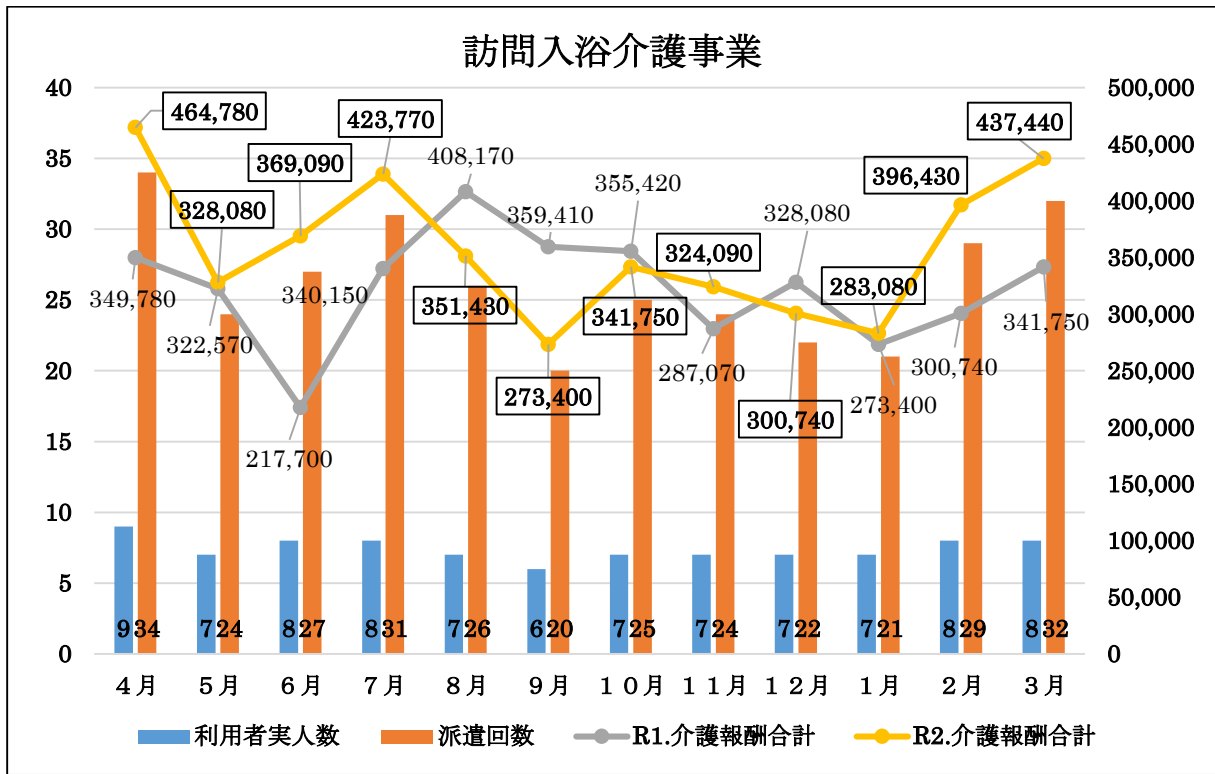
情報収集に努め、安心して利用していただけるように関係機関と連携し感染防止対策に取り組んでいく。

## 6、訪問入浴介護事業

家族、主治医や病院等、他機関と連携し、情報共有を行った。

他の介護保険サービスの新規利用が難しく、訪問入浴を利用される方が一時増加した。

安心して利用していただけるように、感染防止対策に取り組んだ。



■実人数(月平均)：7人(目標：12人) 達成度58%

■年間訪問回数 315回(令和元年度：281回) ■無料体験 7件(令和元年度：8件)

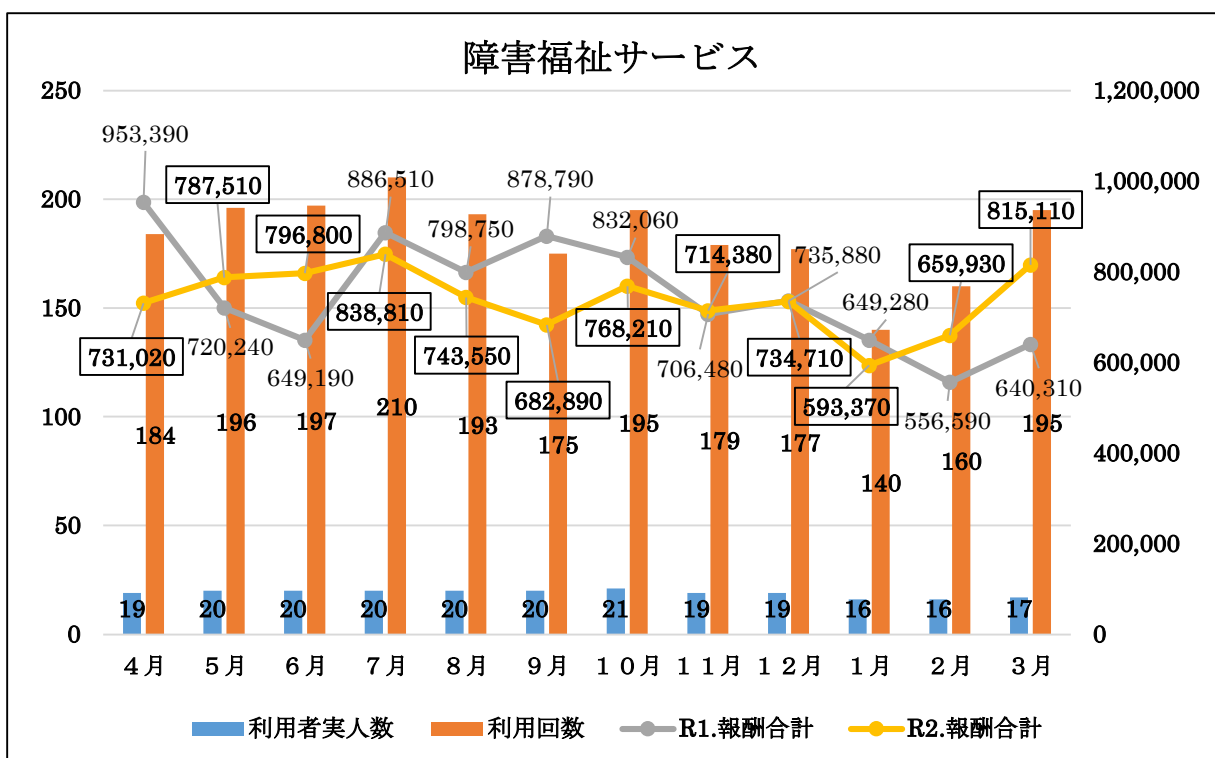
■収入 4,294千円(年間収入目標：3,684千円) 達成度：117%

○課題等

コロナ禍で無料体験を進めることが難しかった。感染防止対策をしっかり行い、安心して利用していただけることを周知していく。

### 7、障害福祉サービス事業

利用者の体調の変化に注意し対応した。連携会議でサービス内容の変更を提案し、利用者の状態変化にスムーズに対応できた。

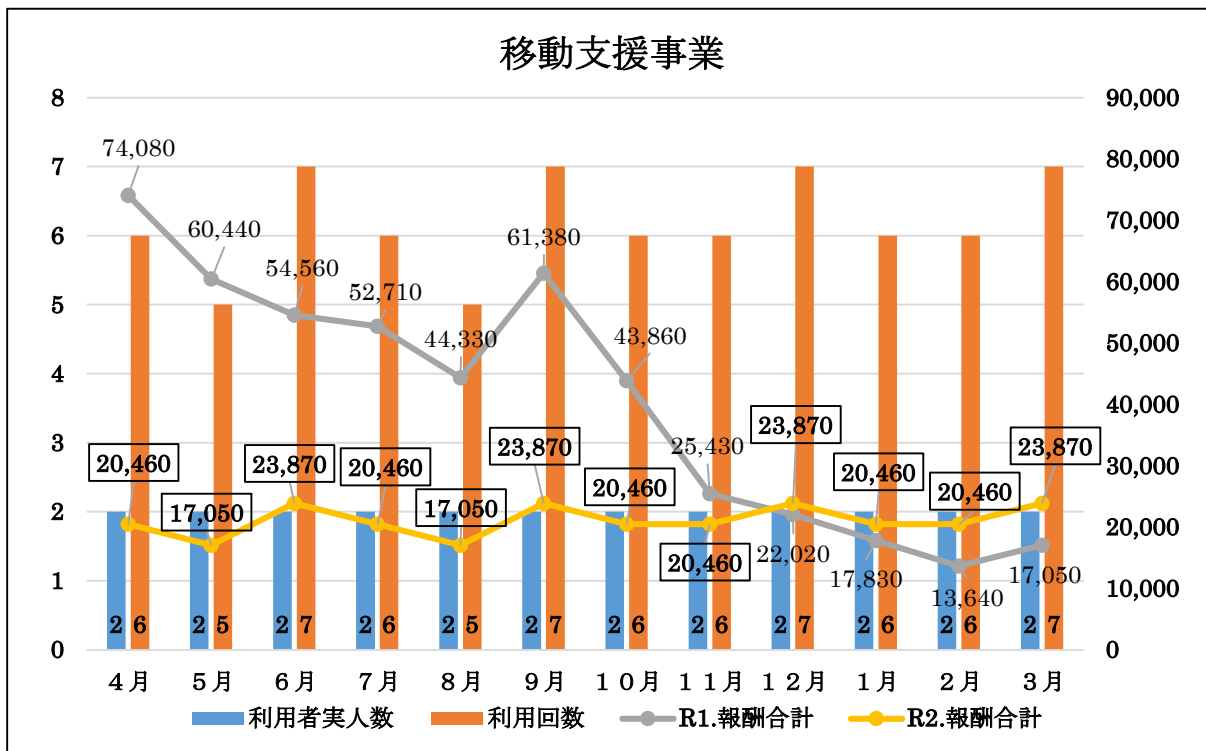


- 実人数（月平均）19人（令和元年度：17人）
- 年間訪問回数 2,201回（令和元年度：2,065回）
- 収入 8,866千円（年間収入目標：9,108千円） 達成度：97%
- 課題等

利用者の障害の特性を理解し、個々に合った対応が求められる。  
 自立に向けた支援をしていけるように、ミーティングで情報共有を行う。

## 8、移動支援事業

安全に支援することができた。行政、相談支援事業所と連携し対応した。

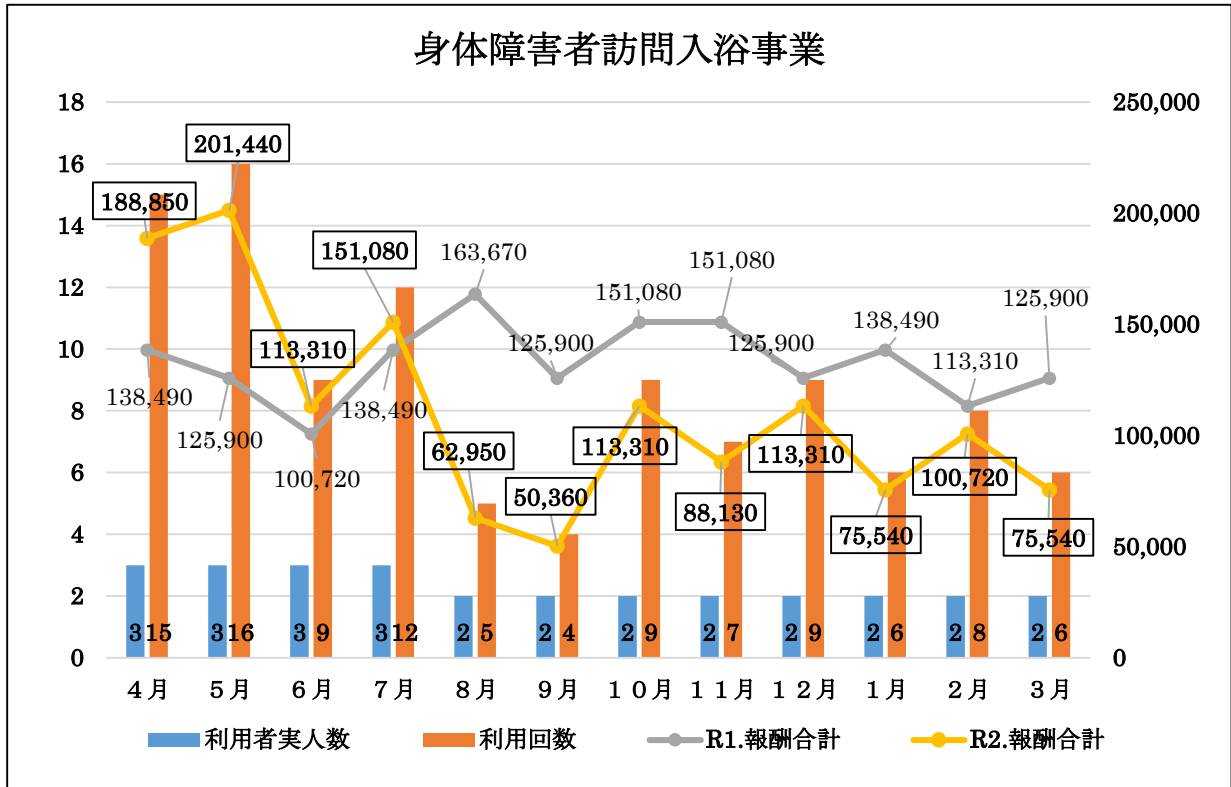


- 実人数（月平均）2人
- 年間訪問回数 74回（令和元年度：146回）
- 収入 252千円（年間収入目標：180千円） 達成度：140%
- 課題等

コロナ禍や身体、生活状況の変化により、利用者が減っている。  
 緊急時の対応について、ミーティング等で再度確認していく。

## 9、身体障害者訪問入浴事業

利用者、家族が不安なく、安全に入浴していただけるように心がけてサービスを実施した。



■実人数（月平均）2人 ■年間訪問回数 106回（令和元年度：127回）

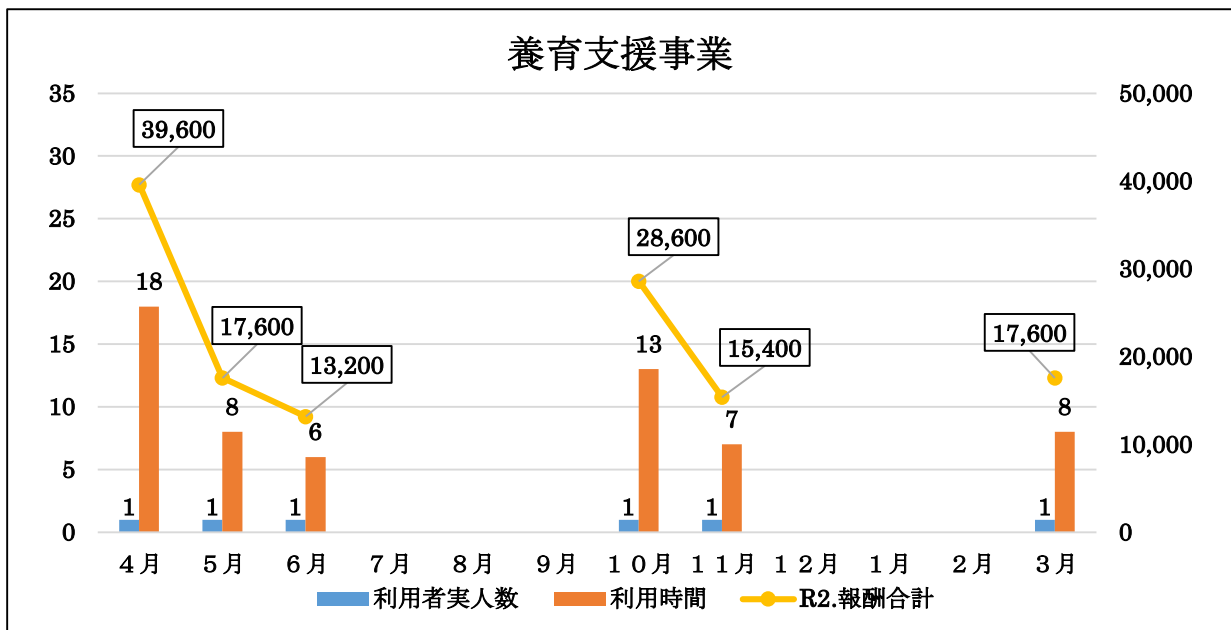
■収入 1,335千円（年間収入目標：1,632千円） 達成度：82%

○課題等

入浴方法等、新しく変わっていることもあるため、マニュアルの見直しを検討する。

## 10、養育支援事業

自立へとつながりサービスを終了したが、再度訪問が必要となった。子育て支援課とケース会議を行い、支援方法の意思統一を行った。



■実人数 2人 ■訪問時間 60時間

○課題等

急遽支援が必要になることもあるため、調整が必要。

安定した生活が送れるように、関係機関と連携し対応していく。

訪問終了後も、利用者より相談がある。子育て支援課と連携し情報を共有しておく。

1.1、ひとり親家庭日常生活支援事業

■対応件数：0件 ※相談：1件（養育支援事業で対応）

○課題等

依頼があれば対応できるように体制を整えていく。